

2016年6月28日

記者各位

アストモスエネルギー株式会社

**当社用船の大型 LPG 運搬船が
新パナマ運河の商業船通過第 1 号船になりました**

当社(本社:東京都千代田区 社長:増田宰)が日本郵船株式会社から定期用船している大型 LPG 運搬船「Lycaste Peace (リカステ・ピース)」が 27 日、同日、商業運用が始まった新パナマ運河を世界で最初に通過しました。

同船は、三菱重工業株式会社 長崎造船所で建造された LPG 船で、今回、エンタープライズ社から長期購入しているシェール由来の LPG を米国メキシコ湾岸で積み、新パナマ運河を経由して日本向けに輸送します。従来、米国メキシコ湾岸積みの大型 LPG 船は、アフリカ南端(喜望峰)を回って日本に向かうため、到着に 45 日程度の日数が掛かりましたが、新パナマ運河を通過することで、30 日以下に短縮されます。

当社は現在、自社所有の 6 隻及び他社と契約している定期用船 15 隻を合わせ 21 隻の大型 LPG 運搬船を運用しています。世界の海上貿易数量は、年々増加していくことが見込まれ、当社も、2017 年までに 1,200 万トン、2020 年までに 1,500 万トン超の LPG 取扱数量を目指しております。新パナマ運河完成により、米国東海岸から日本までの輸送日数が短縮されるとともに、日本向け LPG の安定供給のため、これらの運搬船を活用し調達先の多様化に寄与して参ります。

【本件に関するお問い合わせ先】
経営企画部 栗谷 電話:050-3816-0720
e-mail:keisuke.kuritani@astomos.com
[URL:http://www.astomos.jp](http://www.astomos.jp)

News Release



Astomos Energy

アストモスエネルギー株式会社

